

MonsterAdapter LA-FE1 ファームウェアアップデート内容

2024.03.21

Ver.06

[改善点]

- 以前のファームウェアで、一部のレンズのフォーカスが正常に動作しない問題を修正
- オートフォーカス対応レンズを追加
 - Nikon AI AF-S Nikkor ED 300mm F2.8D II (IF)
 - SIGMA APO MACRO 150mm F2.8 EX DG OS HSM
 - TAMRON SP 70-200mm F/2.8 Di VC USD G2 (A025)

2023.09.07

Ver.05

[改善点]

- 絞りプレビュー機能に対応 (※1)
- 動画撮影時の絞り操作に対応
- 一部のレンズとの組み合わせでテレコンバーターの使用に対応 (※2)
- 動作確認済、及び対応可能レンズを追加
- DXフォーマット用ズームレンズに再度対応

※1 この機能を使用するには、カメラ側でカスタムキーの割り当てが必要です。

※2 Nikon製TC-14、TC-17、TC-20との組み合わせのみ対応します。(サードパーティ製のものは非対応)
対応レンズについては以下のリストでご確認ください。

[テレコンバーター対応レンズ]

AF-S Nikkor 70-200mm f/2.8G ED VR II
AF-S Nikkor 70-200mm f/2.8E FL ED VR
AF-S Nikkor 70-200mm f/4G ED VR
AI AF-S Zoom Nikkor ED 80-200mm F2.8D(IF)
AF-S Nikkor 80-400mm f/4.5-5.6G ED VR
AF-S VR Nikkor 300mm f/2.8G IF-ED
AF-S Nikkor 300mm f/2.8G IF-ED VR II
AF-S Nikkor 300mm f/4D IF-ED
AF-S Nikkor 300mm f/4E PF ED VR
AF-S Nikkor 400mm f/2.8G ED VR
AF-S Nikkor 500mm f/4E FL ED VR
AF-S Nikkor 600mm f/4G ED VR
AF-S Nikkor 600mm f/4E FL ED VR

2022.12.15

Ver.04

[改善点]

- 新フォーカスアルゴリズム「G Driver II」追加搭載、AF性能を大幅に向上 (対応カメラ機種一覧は下記参照)
- PC Nikkor 19mm f/4E EDで絞りを操作できない現象を修正
- ファームウェアVer.03で推奨レンズが動作しない不具合を修正

G Driverは、MonsterAdapterが独自開発したピント検出・AF駆動アルゴリズムです。最新のソニーEマウントミラーレスカメラ(※1)の位相差検出・演算能力を最大限に活用し、これまでよりも高速かつスムーズな動作で正確にピントを合わせられるようになりました。G Driverは当初、α1、α7R IV、α7 IV、α7c、α6600といった最新機種のみに対応していましたが、G Driver IIではより多くのものに対応できるようになりました。(※2)(※3)

※1 [G Driver] 対応機種：

SONY α1
SONY α7R V
SONY α7R IV (ILCE-7RM4A)
SONY α7R IV (ILCE-7RM4) (Ver. 1.20) (リリース日：2020-08-06) 以降
SONY α7 IV
SONY α7S III
SONY α7C
SONY α6600 (Ver. 1.10) (リリース日：2015-11-18) 以降

※2 [G Driver II] 対応機種：

SONY α9 II
SONY α9
SONY α7R III (ILCE-7RM3A)
SONY α7R III (ILCE-7RM3)
SONY α7 III
SONY α6500
SONY α6400
SONY α6100
SONY ZV-E10

※3 [G Driver (II)] の対応レンズは、焦点工房サポートページ (<https://stkb.co.jp/support.html#la-fe1>) の推奨レンズリストをご確認ください。

注意事項：ファームウェアのダウングレードはできませんので、下記の点についてご理解の上、更新作業をお願いします。

1. Ver.04ファームウェアではDXフォーマット用ズームレンズは一時的に非対応となりますが、今後のファームウェアアップデートで対応する予定です。
2. テレコンバーターを使用する場合、Ver.04ファームウェアではAF性能が低下する場合がありますのでご注意ください。この現象は、今後のファームウェアアップデートで改善する予定です。

2022.08.26

Ver.03

[改善点]

●新フォーカスアルゴリズム「G Driver」™ の追加搭載、AF性能を大幅に向上

G Driverは、MonsterAdapterが独自開発したピント検出・AF駆動アルゴリズムです。最新のソニーEマウントミラーレスカメラ(※1)の位相差検出・演算能力を最大限に活用し、これまでよりも高速かつスムーズな動作で正確にピントを合わせられるようになりました。リアルタイム瞳AFやリアルタイムトラッキング機能搭載モデルであれば、それらを生かした高精度な撮影が可能。決定的な瞬間を逃さずとらえられます。(※2)(※3)

※1 [G Driver] 対応機種：

SONY α1
SONY α7R IV (ILCE-7RM4A)
SONY α7R IV (ILCE-7RM4) (Ver. 1.20) (リリース日：2020-08-06) 以降
SONY α7 IV
SONY α7C
SONY α6600 (Ver. 1.10) (リリース日：2020-09-03) 以降

※2 Monster Adapter独自のテスト結果では、合焦速度を平均で約25%、最大で60%縮めることが可能となりました。

※3 [G Driver] の対応レンズについては、焦点工房サポートページ (<https://stkb.co.jp/support.html#la-fe1>) の推奨レンズリストをご確認ください。